

2017年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社キトー（東証1部：6409）

2017年2月14日

下記URLにて 当社社長 120秒 メッセージをご確認下さい。

http://www.cmstream.com/ir/kito201702_AxN8gr1M/_movie/



1. 市場環境

世界経済の減速懸念、エネルギー産業向け設備投資の低迷、中国経済の低迷などによる不透明感が継続。

2. 第3四半期業績

為替ほか外部環境が厳しいなか、引き続き日本国内のインフラ投資需要が業績を下支え
買収案件の入札（落札せず）に要した一時費用、約6億円を計上

- ・売上高 35,291百万円(前年比 △10.7%)
- ・営業利益 1,969百万円(前年比 △31.5%)
- ・当期純利益※ 659百万円(前年比 △44.4%)

※親会社株主に帰属する四半期純利益

為替レート Q3平均レート 1ドル = 106.6円

3. 総括

- (1) 売上高は国内のインフラ投資需要を捉え、当社想定通りに推移
- (2) 中期経営計画を推進、業務効率化と収益性改善を継続
- (3) 為替水準、天然資源市場など、外部環境の変化は引き続き予断を許さず
- (4) 為替、入札の一時費用を織り込み、昨年12月14日発表の業績予想に沿って進捗

1

2017年3月期 第3四半期 決算報告

2

2017年3月期 見通し

3

参考資料

- 過去5期分の業績・財務情報（FY 2011-2015）
- 中期経営計画（FY 2016-2020）

2017年3月期 第3四半期 決算ハイライト

(単位 百万円)	2016/3期 Q3 累計	2017/3期 Q3 累計	
			前期比
売上高	39,536	35,291	△10.7%
営業利益 (営業利益率)	2,876 (7.3%)	1,969 (5.6%)	△31.5%
経常利益 (経常利益率)	2,465 (6.2%)	1,648 (4.7%)	△33.1%
特別利益		* 489	
特別損失		** 160	
法人税等		*** 1,351	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	1,185 (3.0%)	659 (1.9%)	△44.4%
EBITDA =営業利益+償却費	4,517	3,521	

注 為替レート (2016/3期Q3→2017年/3期Q3) :

USD 121.6円 → 106.6円 CAD 94.4円 → 81.4円 EUR 134.3円 → 118.0円 RMB 19.3円 → 16.5円

* 買収したPWB Anchor社の純資産の評価額が、取得価額を上回ったことによる「負ののれん」発生益を計上

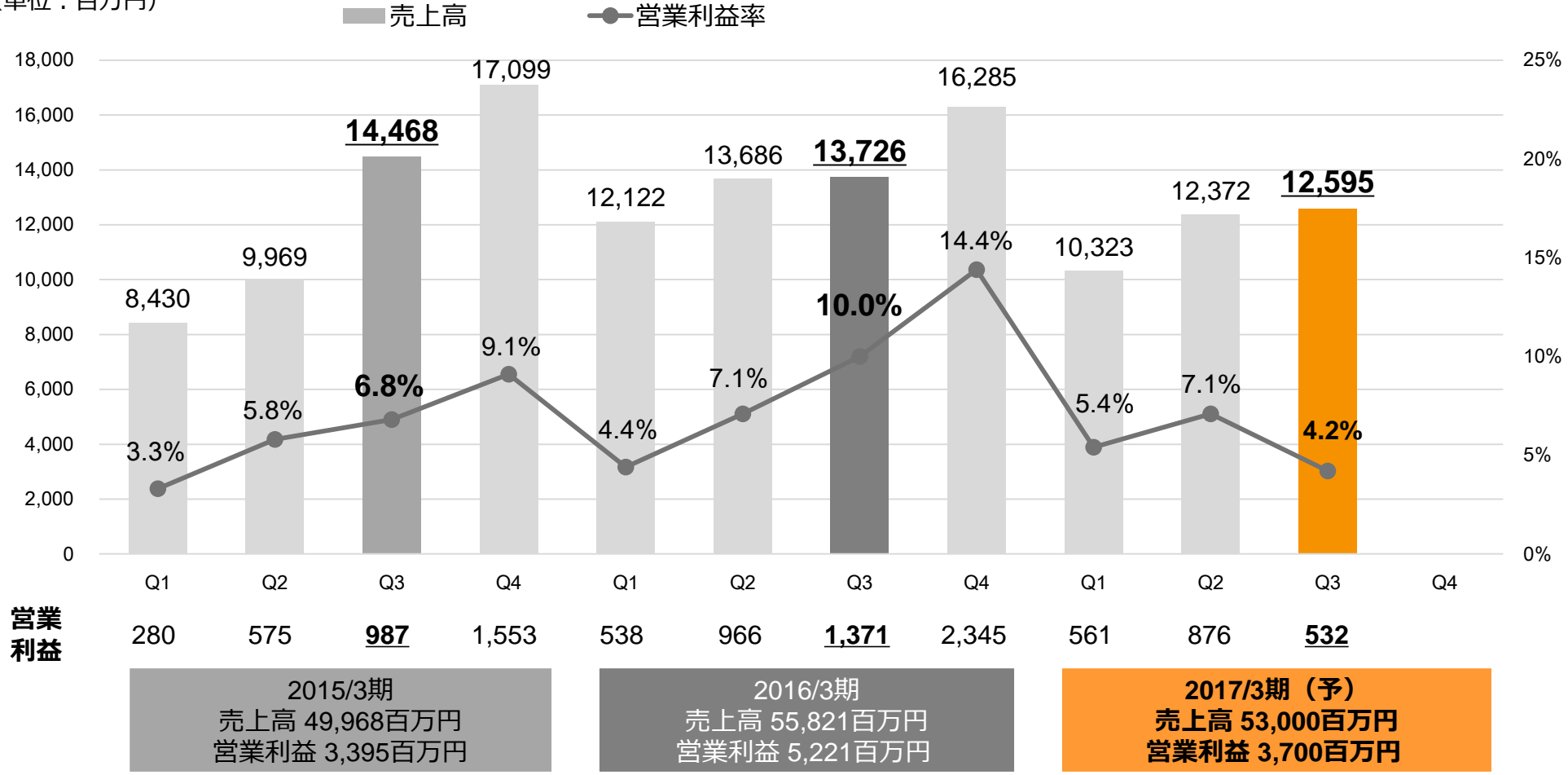
** 台湾子会社の減損損失 160百万円 を計上

*** 法人税など調整額 810百万円 を含む

売上高および営業利益率（四半期比較）

**為替の影響で前年比減収も、足もとは国内・米州事業とも堅調に推移
買収案件の入札（落札せず）に要した一時費用を計上し減益**

(単位：百万円)



地域別の状況

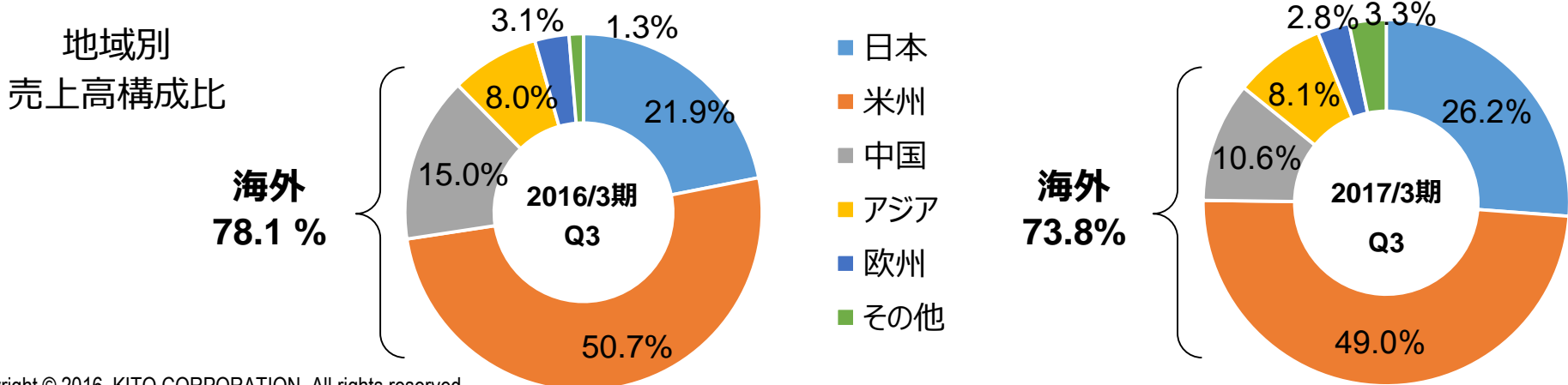
グローバルに地域分散された事業ポートフォリオを展開

(単位：百万円)	2015/3期 Q3累計		2016/3期 Q3累計		2017/3期 Q3累計		前期比	
		構成比		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	32,868	100.0%	39,536	100.0%	35,291	100.0%	△4,244	△10.7%
日本	7,921	24.1%	8,665	21.9%	9,240	26.2%	575	6.6%
米州	13,961	42.5%	20,053	50.7%	17,300	49.0%	△2,753	△13.7%
中国	6,041	18.4%	5,930	15.0%	3,744	10.6%	△2,186	△36.9%
アジア	3,096	9.4%	3,144	8.0%	2,863	8.1%	△281	△9.0%
欧州	1,337	4.1%	1,238	3.1%	991	2.8%	△246	△19.9%
その他地域	510	1.6%	503	1.3%	※1,150	3.3%	648	128.5%

注 為替レート(2016/3期 Q3→2017年/3期 Q3) :

USD 121.6円 → 106.6円 CAD 94.4円 → 81.4円 EUR 134.3円 → 118.0円 RMB 19.3円 → 16.5円

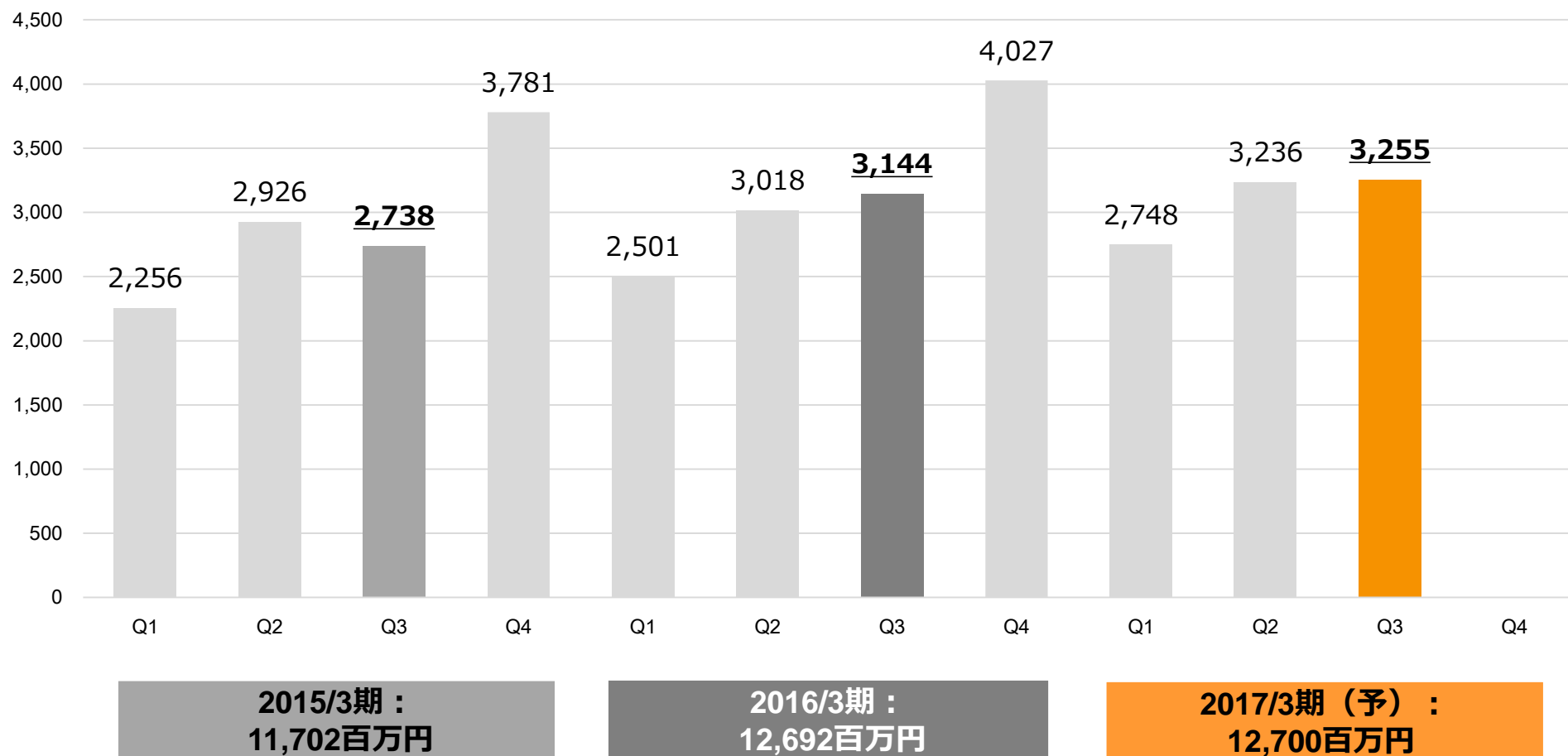
※ Q2より連結開始した豪PWB Anchor社の実績を含む



地域別売上高（日本）

- 電力、橋梁など、インフラ整備向けに顕在化した需要が継続
- 民間設備投資は慎重さが続くも、受注が底堅く推移

（単位：百万円）

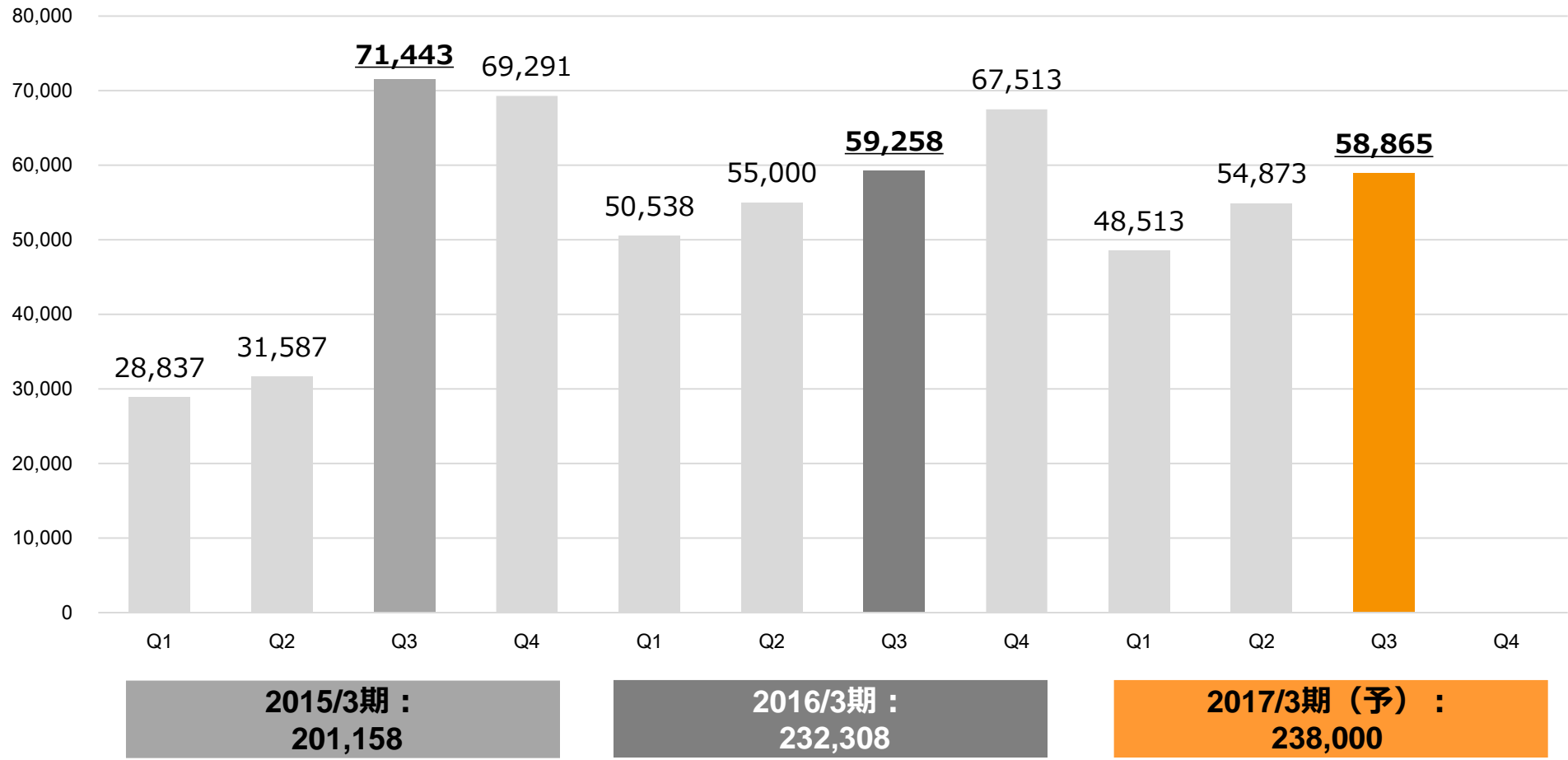


地域別売上高（米州）

※グラフは米国市場売上高にカナダ市場売上高及び中南米市場売上高（千ドル換算）を加算した金額の推移

- 米政権交代など不透明感の高まりから、設備投資に手控え感あり
- 資源産業向け投資需要が低迷も、チェーン製品等で補い前年比ほぼ横ばいに

（単位：千USD）

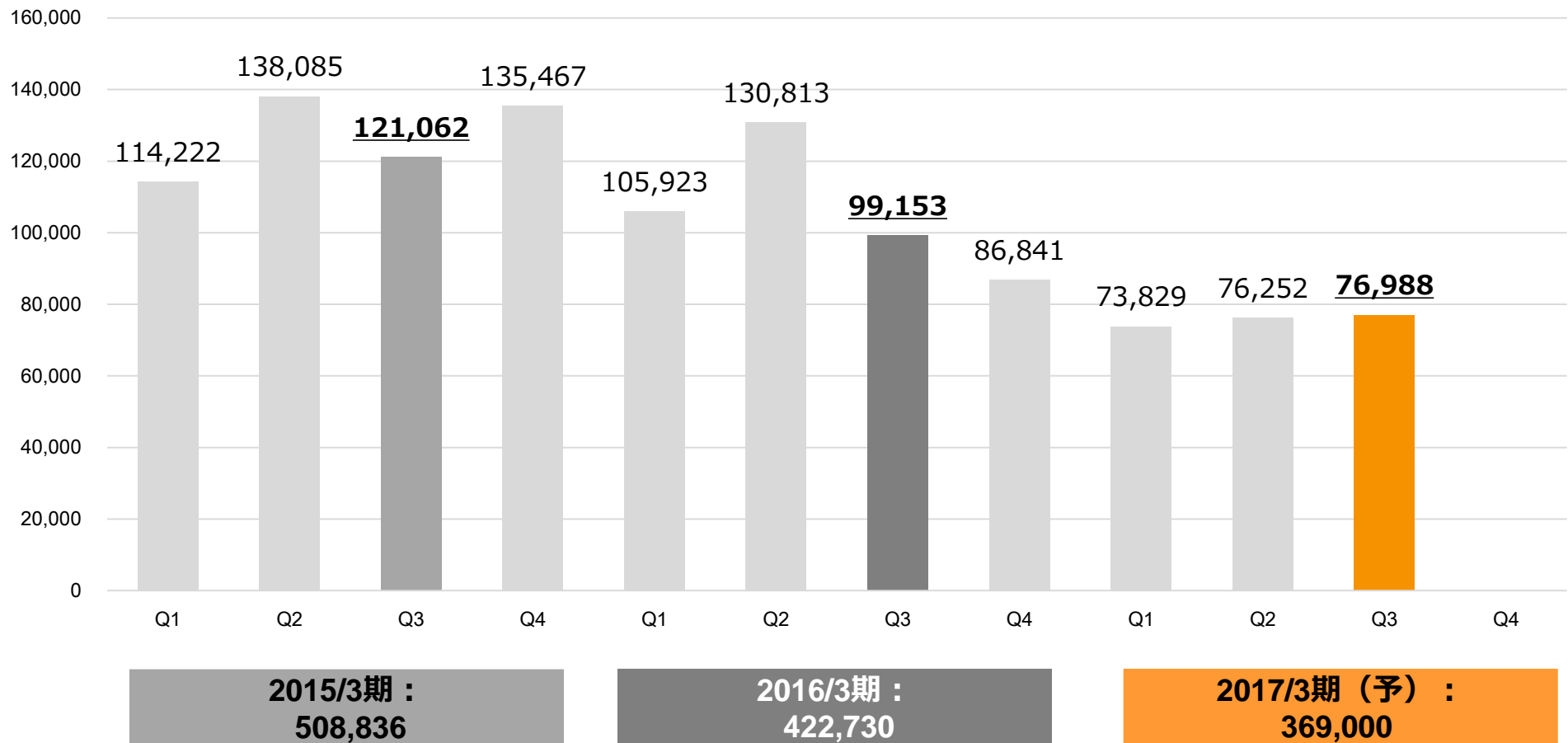


地域別売上高（中国）

※中国は1-12月決算

- 需要は引き続き低迷するも、コスト削減に注力し利益水準は維持
- グローバル展開に向けた新形ワイヤロープホイストの生産を本格化

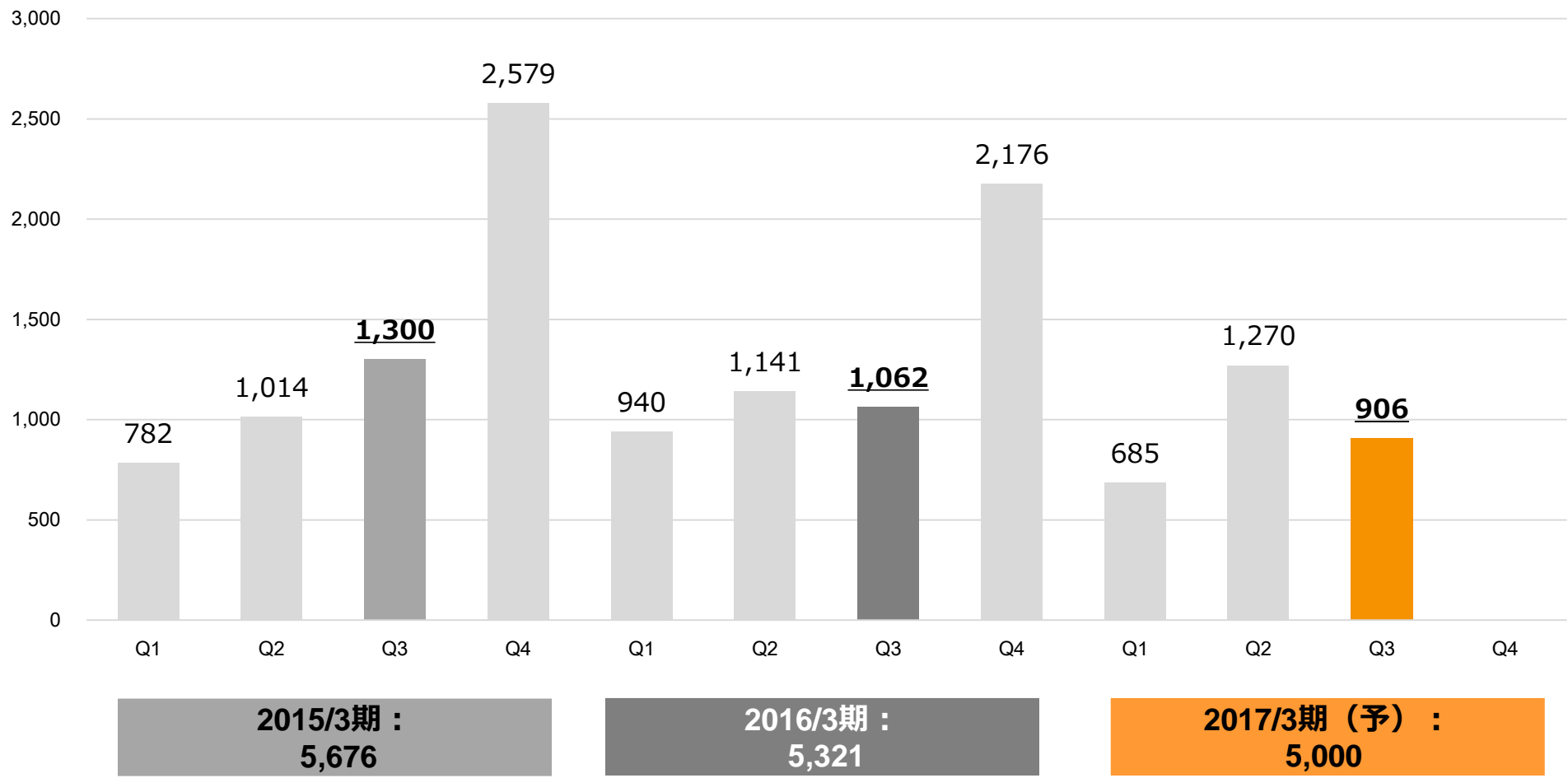
（単位：千RMB）



地域別売上高（アジア）

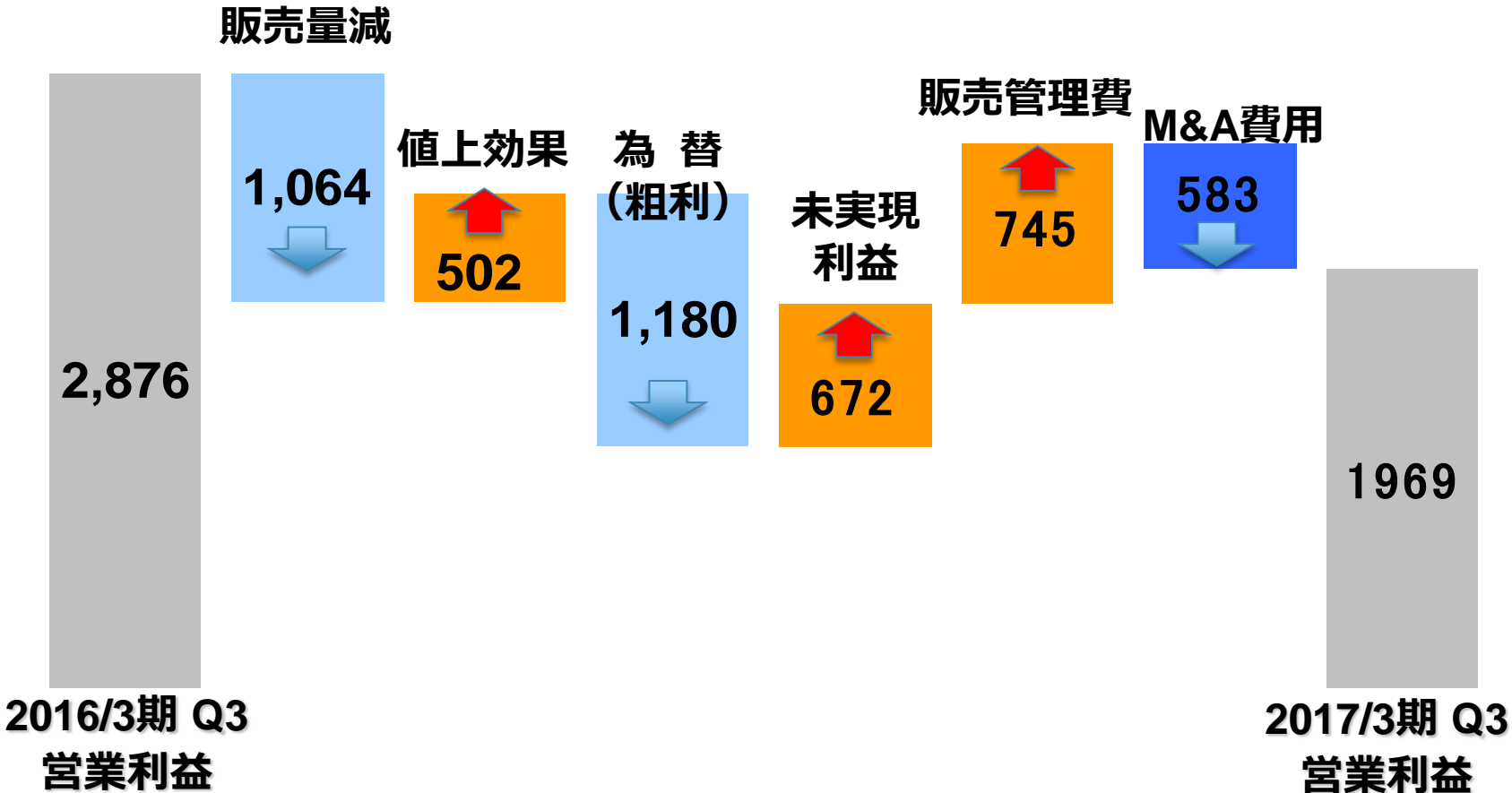
※タイ、韓国は1-12月決算

- 韓国では、フラットパネルディスプレイ向けクリーンルーム用クレーンの受注が好調。
 - 各地域にて利益管理の強化を継続、地域全体で収益性が改善。
- (単位：百万円)



営業利益の比較

(単位：百万円)



2017/3期 Q3 連結貸借対照表

単位：百万円	2016/3期 期末	2017/3期 Q3	増減額
流動資産	37,599	37,805	206
現金・預金	8,529	8,065	△463
受取手形及び 売掛金	11,761	9,766	△1,994
たな卸資産	13,852	17,709	3,856
その他	3,456	2,263	△1,192
固定資産	23,040	22,913	△127
有形固定資産	11,901	11,814	△86
無形固定資産	7,896	8,045	148
投資その他資産	3,242	3,053	△188
資産合計	60,639	60,719	79

単位：百万円	2016/3期 期末	2017/3期 Q3	増減額
流動負債	15,072	21,314	6,242
支払手形及び 買掛金	5,301	5,788	487
短期借入金	4,595	10,080	5,484
その他	5,175	5,445	270
固定負債	19,527	19,796	268
長期借入金	14,687	15,127	439
その他	4,839	4,667	△171
純資産合計	26,040	19,608	△6,432
負債純資産合計	60,639	60,719	79

1

2017年3月期 第3四半期 決算報告

2

2017年3月期 見通し

3

参考資料

- 過去5期分の業績・財務情報（FY 2011-2015）
- 中期経営計画（FY 2016-2020）

日本



市場環境

- 民間設備投資が継続し、ゆるやかな成長を期待
- インフラ整備ほか建築土木の需要拡大を見込む

取り組み

- 新開発ワイヤロープホイストほか新製品を導入し、品揃えを拡大
- クレーンビルダーとの連携強化

米州



市場環境

- 需要は幅広い産業で底堅い推移を期待
- エネルギー関連産業は引続き、需要低迷を予想

取り組み

- 製品品揃えの拡大による市場競争力の強化
- 現地生産の拡大によりサプライチェーン最適化

中 国



市場環境

- 景気の不透明感は払しょくされないものの、底打ち感が期待される

取り組み

- グローバル製品の生産拡大
- コスト削減による利益改善策を継続

ア ジ ア



市場環境

- 中国経済の減速が地域経済に影響し、設備投資が鈍化

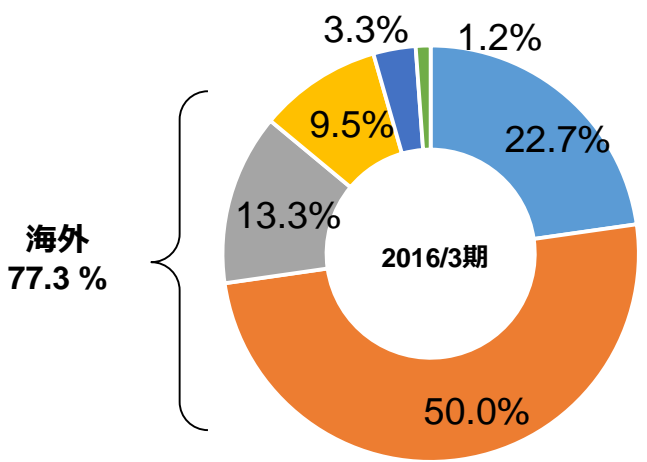
取り組み

- クレーンのメンテナンスなどサービス事業、ホイスト販売の強化
- タイでの生産拠点の集約化が完了、さらなる収益改善を推進

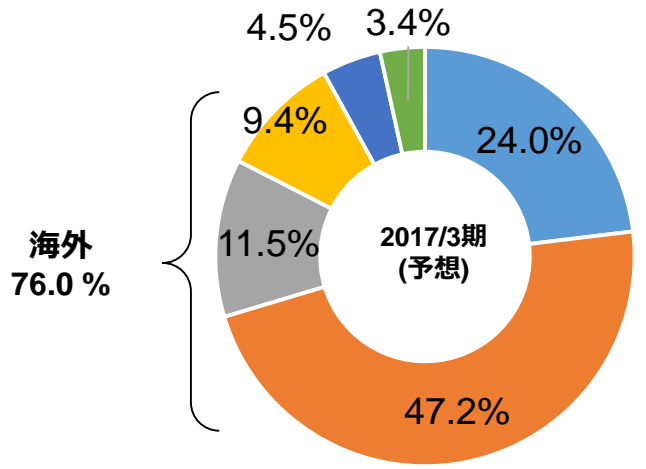
2017年3月期 業績予想 (地域別)

(単位：百万円)	2016/3期		2017/3期 (予想)		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	55,821	100.0%	53,000	100.0%	△2,821	△5.1%
日本	12,692	22.7%	12,700	24.0%	7	0.0%
米州	27,909	50.0%	25,000	47.2%	△2,909	△10.4%
中国	7,418	13.3%	6,100	11.5%	△1,318	△17.8%
アジア	5,321	9.5%	5,000	9.4%	△321	△6.0%
欧州	1,837	3.3%	2,400	4.5%	562	30.6%
その他地域	642	1.2%	1,800	3.4%	1,157	180.4%

地域別
売上高構成比



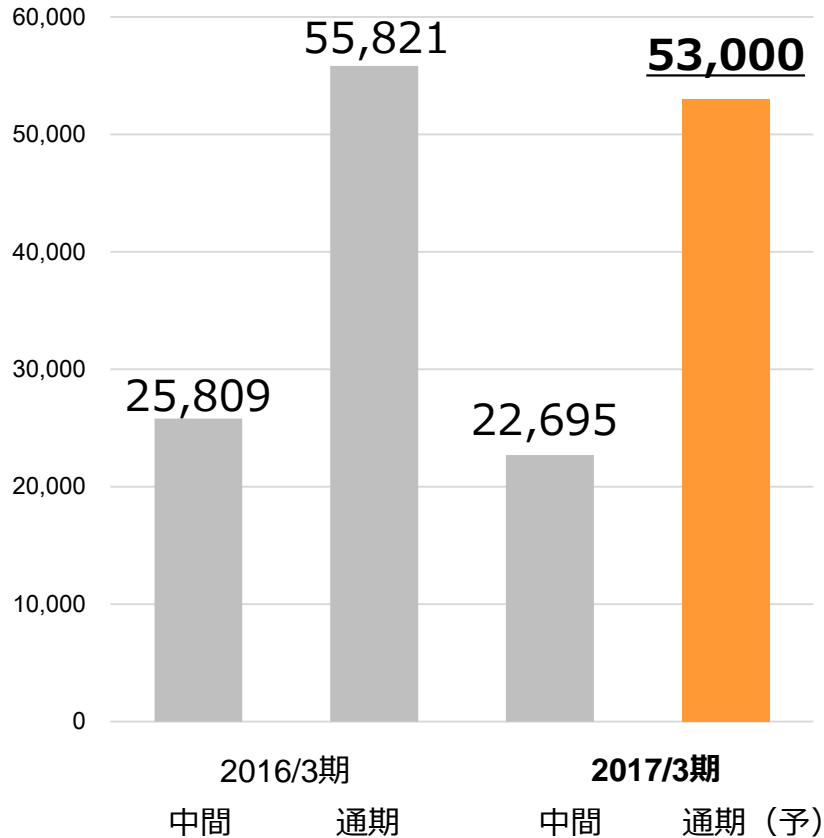
- 日本
- 米州
- 中国
- アジア
- 欧州
- その他



国内・米州事業の堅調な業績推移を見込み、通期の売上高予想は期初より変更なし
営業利益は、買収案件の入札（落札せず）に要した一時費用を勘案し修正

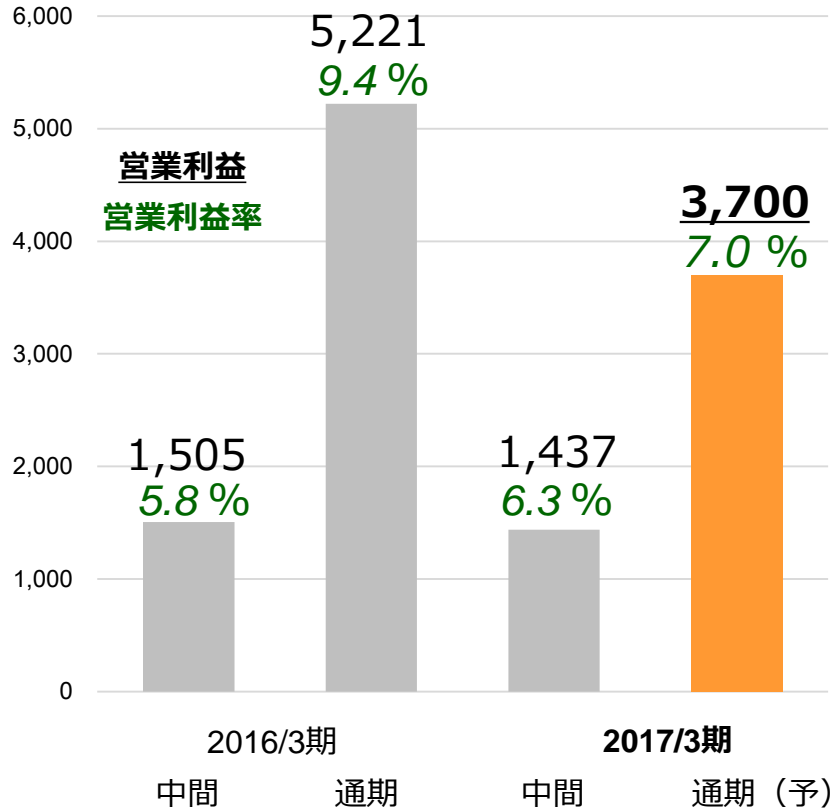
売上高

(単位：百万円)



営業利益・営業利益率

(単位：百万円)



1

2017年3月期 第3四半期 決算報告

2

2017年3月期 見通し

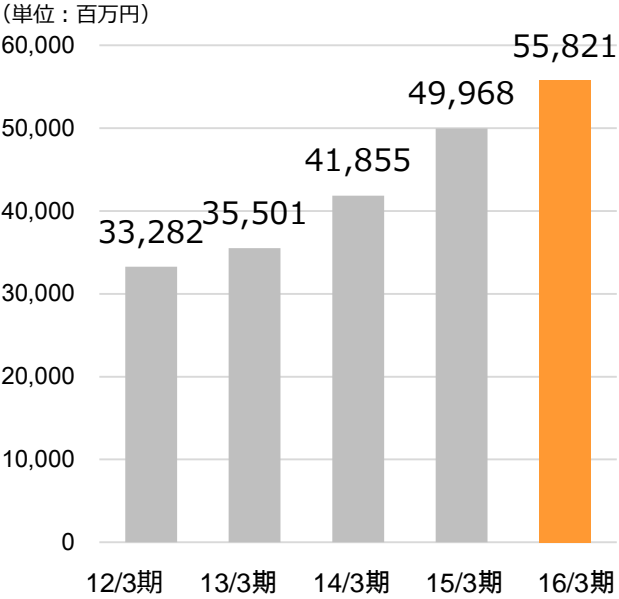
3

参考資料

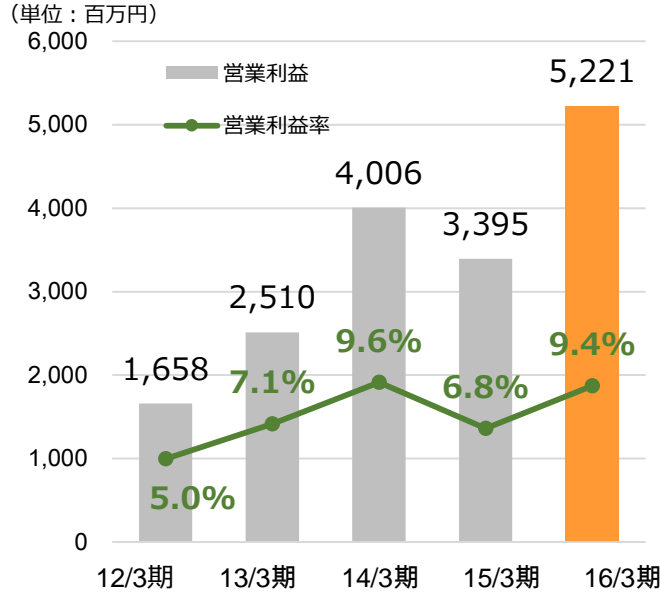
- 過去5期分の業績・財務情報（FY 2011-2015）
- 中期経営計画（FY 2016-2020）

業績・財務情報

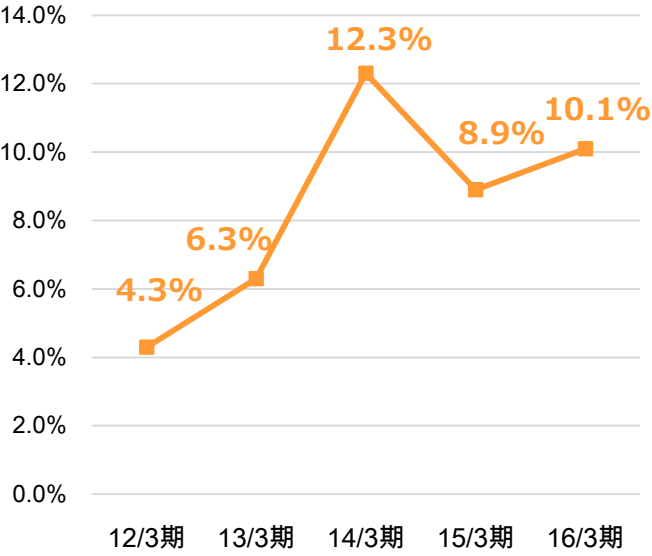
売上高



営業利益・営業利益率

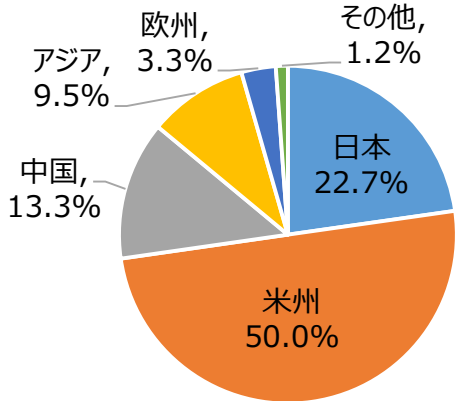


ROE



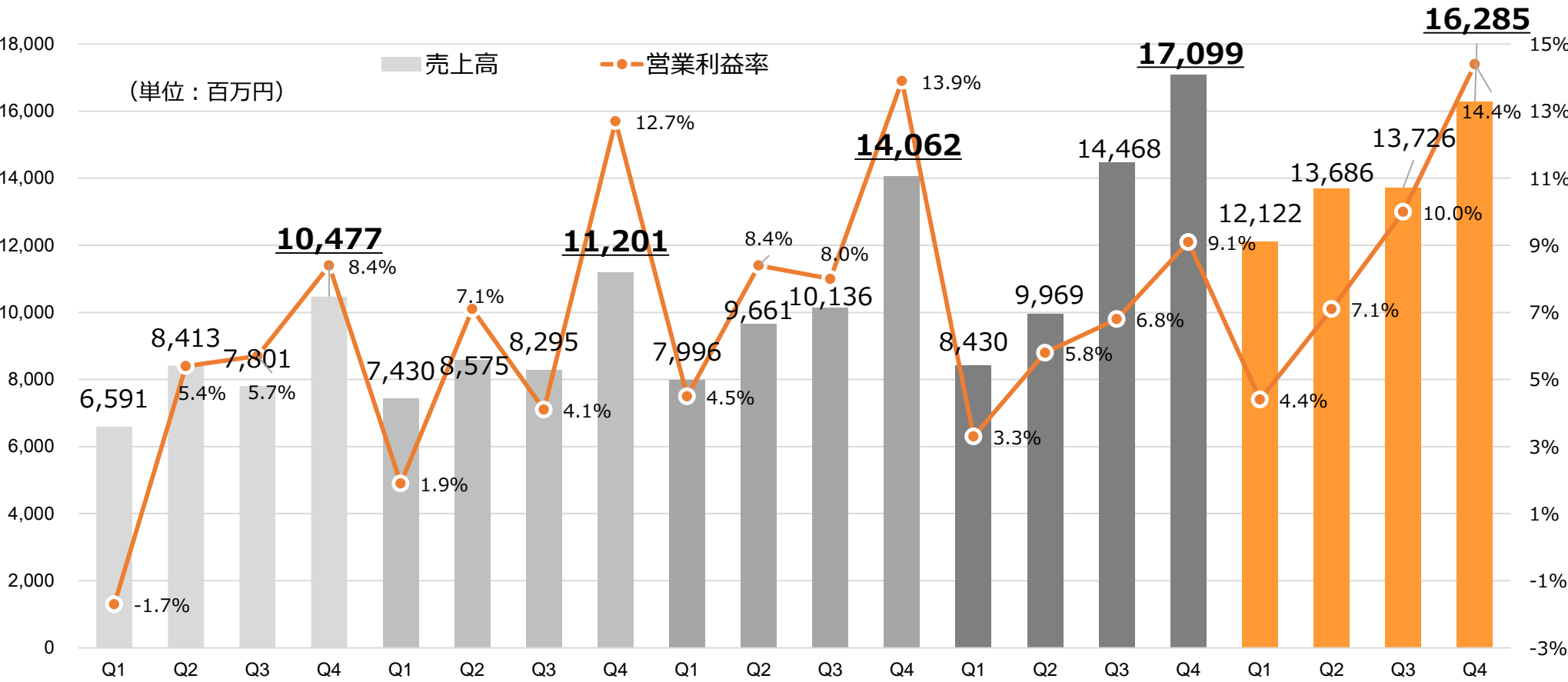
地域別売上高比率

(2016年3月期)



	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
海外比率	67.1%	67.1%	72.2%	76.6%	77.3%
為替平均レート					
USD	79.0円	83.1円	100.2円	109.9円	120.1円
CAD	79.7円	82.9円	95.1円	96.5円	91.8円
EUR	108.9円	107.1円	134.4円	138.8円	132.6円
RMB	12.3円	12.6円	15.9円	17.2円	19.2円
設備投資額(百万円)	1,145	1,520	2,440	1,408	2,013
減価償却費(百万円)	944	774	954	1,311	1,814

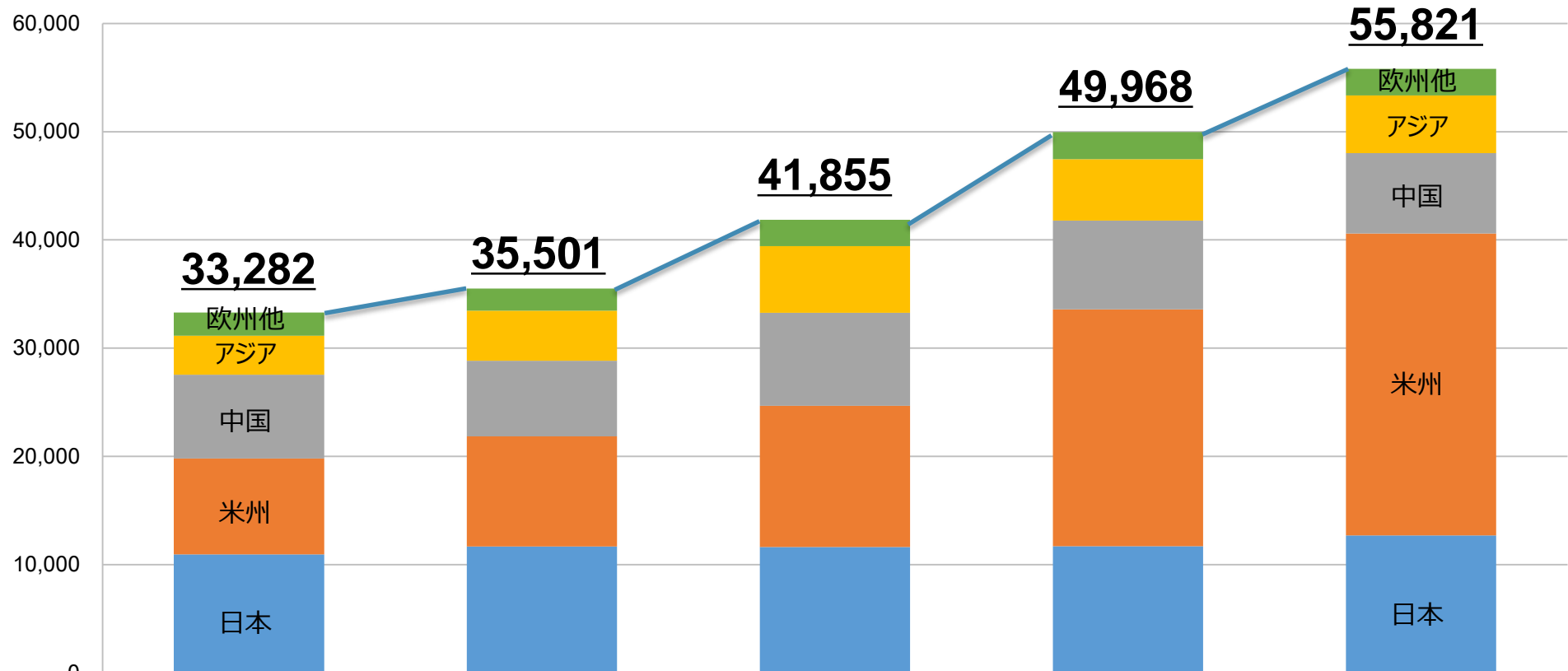
売上高および営業利益率（四半期比較）



営業利益	△117	454	443	878	139	609	343	1,419	360	806	809	2,030	280	575	987	1,553	538	966	1,371	2,345
2012/3期	売上高 33,282百万円 営業利益 1,658百万円				2013/3期				2014/3期				2015/3期				2016/3期			
	売上高 35,501百万円 営業利益 2,510百万円				売上高 41,855百万円 営業利益 4,006百万円				売上高 49,968百万円 営業利益 3,395百万円				売上高 55,821百万円 営業利益 5,221百万円							

地域別売上高推移

(単位：百万円)



	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
■ 欧州他	2,127	2,035	2,424	2,500	2,479
■ アジア	3,608	4,626	6,168	5,676	5,321
■ 中国	7,745	6,994	8,604	8,198	7,418
■ 米州	8,851	10,163	13,034	21,888	27,909
■ 日本	10,949	11,679	11,625	11,702	12,692

中期経営計画 (2017年3月期-2021年3月期)

基本方針

3つの基本方針による“KITO SPIRIT”を原動力とした推進

- 1) 「顧客満足の上昇」を第1の基本方針とする。
- 2) それを実現する「効率的で機能的な組織」を作る。
- 3) そして、組織を作る「人」への積極的な投資を行う。



3つの経営目標に向け 収益倍増を目指す

Goal

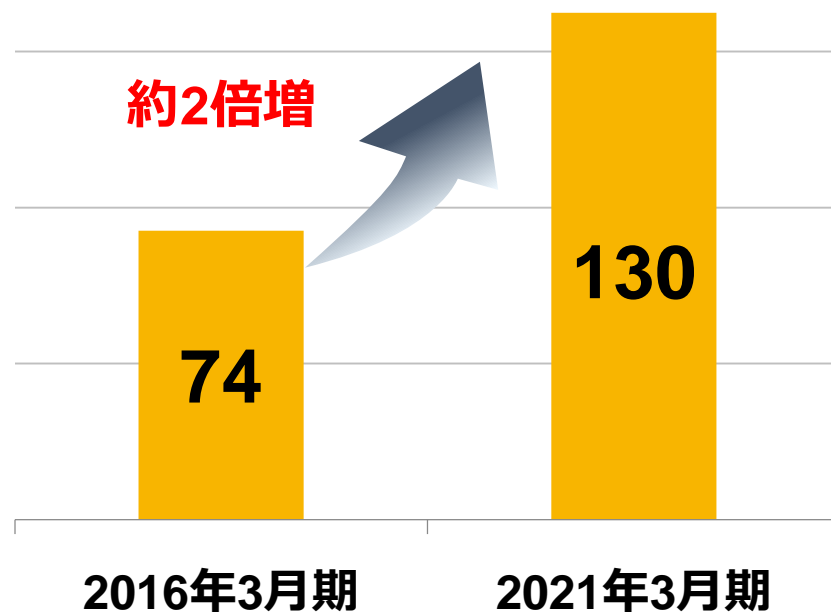
1 高収益体質への回帰

2 製品ポートフォリオ拡充による成長

3 真のグローバル企業への組織進化

Financial Target

EBITDA



(単位：億円)

“Lifting Expectations”

